

平成28年度

決算報告書

国立大学法人 鳴門教育大学

平成28年度 決算報告書

国立大学法人鳴門教育大学
(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,322	3,358	36	(注1)
施設整備費補助金	78	42	△ 36	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	13	37	24	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	25	20	△ 5	(注4)
自己収入	724	716	△ 8	
授業料、入学料及び検定料収入	645	640	△ 5	(注5)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	79	76	△ 3	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	102	154	52	(注7)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	63	80	17	(注8)
計	4,327	4,407	80	
支出				
業務費	4,109	4,124	15	(注9)
教育研究経費	4,109	4,124	15	
診療経費	-	-	-	
施設整備費	103	62	△ 41	(注10)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	13	37	24	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	102	144	42	(注12)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	-	-	-	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	4,327	4,367	40	
収入-支出	-	40	40	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、主として、退職手当が追加配分されたため、予算額に比して決算額が36百万円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、主として、計画変更に伴い、予算額に比して決算額が36百万円少額となっています。

(注3) 補助金等収入については、主として、予算段階では予定していなかった補助金が交付されたため、予算額に比して決算額が24百万円多額となっています。

(注4) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、主として、配分額が減少したため、予算額に比して決算額が5百万円少額となっています。

(注5) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として、志願者が減少したため、予算額に比して決算額が5百万円少額となっています。

(注6) 雑収入については、主として、財産貸付料収入が減少したため、予算額に比して決算額が3百万円少額となっています。

(注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として、独立行政法人及び株式会社からの受託事業の受入が増加したため、予算額に比して決算額が52百万円多額となっています。

(注8) 目的積立金取崩については、主として、予算段階では予定していなかった前中期目標期間からの繰越による積立金の増により、予算額に比して決算額が17百万円多額となっています。

(注9) (注8)に示した理由等により、教育研究経費が増加したため、予算額に比して決算額が15百万円多額となっています。

(注10) (注2)及び(注4)に示した理由等により、予算額に比して決算額が41百万円少額となっています。

(注11) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が24百万円多額となっています。

(注12) (注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が42百万円多額となっています。また、決算額144百万円には、前年度以前における寄附金の繰越額を当年度に執行した金額29百万円を含んでおります。